



会からのお知らせ

お花見会 中止

東北地方太平洋沖地震等の被災者の皆さんに心からお見舞い申し上げます

4月2日に予定されていましたが「お花見会」は、我が国をおそった未曾有の大災害のため中止致しました。被災地域の安全の確保と一日も早い復興をお祈り致します。

この記事を書いている段階では、福島原子力発電所の状況はまだはっきりしませんが、国民が一丸となってこの国難を乗り越えて行かなければならないと思います。私達に何ができるか皆で考えましょう。

兵庫にお住まいの当会会員八木勝利さんから、何か困ったことがあったら連絡くださいとお電話を頂きました。友情に心から感謝致します。
(小亀記)

○ 平成23年5月 定例役員会

日時：平成23年5月7日(土) 13:00～16:00
場所：ふるさと歴史館・研修室 (17時から「丸藤」で誕生会があります。)

○ 5月、6月度合同お誕生会(担当幹事 滝川桜子 394-8187)

日時：5月7日(土) 17:00～19:00
場所：割烹「丸藤」久米川駅南口から徒歩1分
電話 042-395-5646
会費：3,000円

5月、6月生まれの方は、このお誕生会へご参加ください。お待ちしております。(特に6月お誕生の方もこの5月7日にお誕生会の実施となりますのでお間違えのないようご注意ください。)

尚、誕生月ではないが誕生月の方をご一緒にお祝いして下さる方のご参加も歓迎いたします。また誕生月該当者の方で、下記されていない方は担当幹事までご連絡ください。

☆ 5月度お誕生の方々(敬称略 12名)

赤荻洋一、上原正行、相馬信一、高柳武司、多田 実、比留間光信、深瀬 聡、松澤 徹、森川 進、森本 史、守屋幸一郎、吉田 勝

☆ 6月度お誕生の方々(敬称略 16名)

伊川浩生、市川彰彦、伊原 徹、上 素子、大内一男、風間和夫、加藤正俊、重原真知子、田口正澄、津野慶浩、當摩照夫、野村茂樹、北条 進、安田忠治、山口洋司、吉本正典

○ 第73回雑学講座

日時：平成23年6月11日(土) 15:00～16:30
場所：未定
講師：當摩照夫氏(当会会員 昭45理工卒)
演題：「新しい時代の流れを造る新技術 有機EL入門」

最近、有機ELという言葉が聞かれますが、これは一体何のことでしょう。私たちの生活にはプラスチック製品が溢れていますが、いよいよ電子部品もプラスチック化されます。有機ELはその始まりなのです。ディスプレイもトランジスタも照明ランプも有機ELに・・・

○ 新入会員

伊吹史郎さん 〒 189-0011 東村山市恩多町 2-30-2 1-205
電話 042-392-0465 S 4 4 法学 誕生月 8 月

山本岩男さん 〒 189-0024 東村山市富士見町 5-2-17
電話 042-391-7976 S 4 5 法学 誕生月 4 月

鴨田 仁さん 〒 189-0023 東村山市美住町 1-4-24 S 8 0 8
電話 042-207-1138 S 4 5 政経 誕生月 4 月

竹部和典さん 〒 155-0031 世田谷区北沢 4-3-5
電話 03-5454-5453 S 5 7 教育 誕生月 1 1 月
(東村山市役所 勤務)

中込治文さん 〒 189-0001 東村山市秋津町 4-28-16
電話 042-391-8434 S 3 9 法学 誕生月 3 月

○ 退 会

松久 由香里さん 〒 189-0012 東村山市萩山町 3-10-52
(北海道へ転勤のため)

○ 他稲門会等の関係

- 23 区支部中野稲門会との打ち合わせ
3 月 1 8 日 (金) 1 1 時 早大・校友課 小亀会長出席
- 第 1 回稲門祭実行委員会
4 月 6 日 (水) 1 8 時 井深記念ホール 高鷲幹事・高橋 (正) 幹事出席
- 東久留米稲門会総会
4 月 1 7 日 (日) 1 4 時～ 成美教育文化会館 小亀会長出席
當間副会長出席

幹事長事務局長会議・春季代議員会

2011 年 3 月 5 日 (土) 大隈小講堂で幹事長事務局長会議が開催され、風間事務局長が出席した。福田代表幹事の会挨拶の後、2011 年度校友会組織強化補助費の件、2012 年代議員・商議員改選の件、2011 年稲門祭の件等について話し合われた。その後大隈講堂で春季代議員会が開催され、風間事務局長が引き続き出席した。代議員会では 2010 年活動報告及び決算予想の件、校友会 N E X T 1 2 5 策定の件、2011 年度活動計画および予算編成の件についての協議が行われた。

風間副会長 (兼事務局長) 退任 後任事務局長に當間昭治副会長就任

長い間副会長兼事務局長として当稲門会にご尽力頂きました風間和夫さんが 3 月 3 1 日をもって退任いたしました。今後は顧問として稲門会を見守って頂くことになりました。

退任にあたって

風間和夫

昨年秋、体調不良並びに一身上の都合により平成 22 年 1 1 月の第 15 回定期総会終了をもって、その職を辞したい旨会長に申し出ましたが、丁度同時期に行われます校友会三多摩支部大会並びに校友会設立 125 周年記念事業の事務局長を兼任していることもあり、その任期の終わる 3 月末まで待つて欲しいとの要望により延期を了承しました。本年 2 月の役員会に於いて正式にご承認を頂き、3 月末日をもって退任させて頂きました。長い間お世話になり有難うございました。

☆早稲田大学関連ニュース☆

卒業式と入学式中止

この度の大災害により、計画停電が実施されることから交通機関の混乱により、当日の出席に多大な支障があることが予想され、また余震もいまだに活発に続いており、多数の卒業生が一堂に会することの危険性を軽んずることが出来ないため、3月25・26日に予定していた2010年度卒業式は中止することになった。また、入学式についても中止することに決定した。なお、鎌田薫総長から卒業生に贈るメッセージを、3月25日から大学ホームページで動画配信する。また前期授業は5月6日から開始することとなった。

被災された入試合格者・入学を1年待つ

今回の災害等により被災した入試合格者について、入学時期を今年9月か来年4月に延期しても構わないとする特別措置の実施を決めた。合格者が入学の権利を最大1年間保持できるという異例の措置であり、大学は「早稲田で学ぶ夢が地震で断たれてはならないと考えた」としている。また被災した学生に対し、入学金・学費の減免も検討している。

○ 会津稲門会からのご連絡

昨年旅行同好会で訪れた会津稲門会に大内幹事がお見舞いのお手紙を差し上げたところ、次のようなお返事がありました。

大内様

この度は、ご心配を頂き、有難うございます。会員は、全員無事です。
 当地は震度6弱で鶴ヶ城の壁にヒビが入り、土蔵が何棟か倒壊しましたが、幸い、
 ほぼ無傷で済みました。沿岸部の惨状には、日々同県人として心を痛めております。
 日常生活では、物資の流通が滞り、特にガソリン、軽油、灯油の不足が深刻です。
 会津へも、沿岸部からの避難者が続々来られているので、地元をあげて応援しようと頑張っています。会津の場合、新潟方面との接続が徐々に回復していますので、
 もう少しの辛抱と励まし合っております。この度のお心遣い、本当に有難うございます。

松本健伺

同好会だより

当会会員の方は、いずれの同好会にも自由に参加できます。

園芸の会

世話人 當摩 照夫・彰子 TEL 396-3033

次回の園芸の会は、下記の日程で、交換したさくらそうの開花株を持ち寄って品評会を行います。多くの方の参加を期待しております。



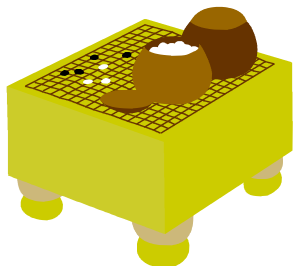
日時 平成23年4月19日(火) 午後3時～5時
 場所 東村山市市民スポーツセンター、スポーツクラブ室

また、今年も深大寺内神代植物園でのさくらそう展覧会に出かけるご予約の方は、藤澤さんが会場に翌20日(水)におられる予定です。今年は園芸の会としてまとまって行く事は予定しておりませんので、各自でご計画下さい。その場合、JR三鷹駅南口小田急バス、調布駅行きバスを利用されると便利です。以上、よろしくお願いいたします。

囲碁同好会

世話人 福田 晃 TEL 394-0593
高 鷲 近 394-2336

●「第22回囲碁大会」を、下記の要領で開催します。年2回の大会です。皆様のご参加をお待ちしております。



日 時 …… 平成23年4月16（土）、午後12時15分
開始

場 所 …… 市民センター別館 第6会議室

会 費 …… 賞品代500円(当日ご持参ください。)

○上記の大会は、いつもより早く開催しますので、ご注意ください。

世話人がお電話で参加の有無を確認させていただきますので、その節はよろしくお願い申し上げます。

カラオケ同好会

世話人 内 藤 慎 TEL 393-5071



3月例会を3月5日開催。雛祭が過ぎたのに寒さ厳しい中、井垣、井手、石塚、高部、滝川、高鷲、南湖、内藤の各氏が参加。熱唱、熱唱の2時間を楽しみました。

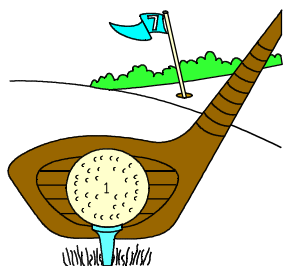
〈今後の予定〉

4月9日（土）17:10 カラオケランド ズー

5月7日（土）17:10 カラオケランド ズー

ゴルフ同好会

世話人 井 垣 和 太 TEL 04-2924-2934



第29回2011年春季ゴルフコンペ残念ながら中止

第29回東村山稲門会春季ゴルフコンペを3月25日（金）に西武園ゴルフ場で、16名の参加でおこなう予定でしたが、東北・関東大震災に伴う、社会全般の状況に照らして、中止せざるを得ないと判断し、あらためて行うことにしました。環境が整い次第、第29回コンペのご案内を致しますので、楽しみにお待ち下さい。

知っ得ゴルフ 8番ホール ―紛失球―

「確かにこの辺に来ただけどなー。見つからない場所じゃないのになー。」自分が打ち損じたのに、心の中で「もっとちゃんと見てろよ。」とキャディーさんをなじっているあなた。因果律は自分持ち。あきらめが肝心ですぞ。

「紛失球」とは、探し始めてから5分以内に発見出来ないか、自分の球であると確認出来ない場合を言います。

その球を最後にプレーしたところの出来るだけ近くで、1罰打を付加してプレー。初めの球が有るとされる場所か、そこよりホールに近い場所から暫定球を打った場合は、「やっぱり有ったー！」は効かず、紛失球となります。

『良かったわねーお客さん。紛失しないよう、タマもクラブもお粗末ながら自前の袋に入っていて。』

音楽同好会 (稲穂会)

世話人 井手 巖
高橋 文子TEL 391-6443
393-2676

昨秋以来、長らく活動を休止しておりましたが、漸く再開の運びとなりました。当日は投票日にあたりますが、早目に済ませて、当同好会に是非ご参加ください。なお、計画停電が予定されている場合でも昼間は会場は使用できるということなので、決行するつもりではありますが、やむを得ず中止にする場合は、午前中に常連の方々に御連絡いたします。

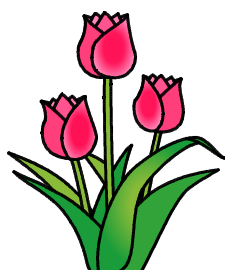
日時：4月24日(日曜)午後2時より

場所：恩多ふれあいセンター 集会室

お問い合わせは 世話人(高橋、井手)まで

俳句同好会 (稲酔会)

世話人 井垣 和太 TEL 04-2924-2934



第54回「稲酔」俳句会は2月26日(土)午後1時から恩多ふれあいセンター多目的室で開催しました。

当日参加者は栗島三郎、井垣稲雀、幸田瑞雄、小永井哲哉、高部糸行、内藤慎、丸本北窓の7名。投句参加者は出田麦穂、風間和夫、戸田梶、八木竜湖の4名。兼題「早春」を含む近詠55句を前にして、文字通りの早春の午後、互選、合評を滞りなく済ませました。

出席者の互選による高点句には

押す人の春の装ひ車椅子

北窓

が選ばれました。

句会後は久米川駅の「丸藤」に場所を移しての恒例の俳句談義。それぞれが持論を展開しあう、天下御免のわいがや会で、全員スッキリとして家路につきました。

第55回は4月23日(土)に恩多ふれあいセンターで開催の予定です。

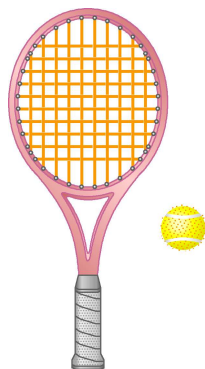
兼題は《霞》(かすみ)〔遠霞、叢霞、夕霞、草霞む〕です。

(稲雀 記)

テニス同好会

世話人 田島 隆夫

TEL 396-7676



3月の例会は、3月6日(日)、運動公園のAコートで行われました。晴天に恵まれ、合宿前の打合せや練習も兼ねて多くの人が集まりました。

皆さんが、熱のこもったプレーを展開し、久し振りの江藤夫人、當間夫人も健在のところを示しました。

参加者は、石塚、市川(彰)、井手、江藤夫人、高橋(一)、滝来(京)、當間夫妻、戸田、野村(茂)、福田(昇)の各氏と田島の12名でした。

なお、合宿は直前に東北関東巨大地震が発生したため中止しました。また、日を改めて実施する予定です。

今後の予定

4月11日(月) 13時~15時 久米川コート 4番

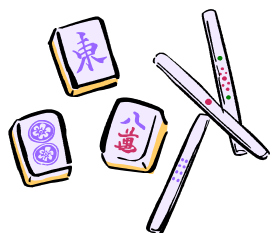
(予備日 4月18日(月) 11時~13時 久米川コート 4番
時間を変更しました。)

5月 9日(月) 11時~13時 久米川コート 5番

(予備日 5月16日(月) 11時~13時 久米川コート 5番)

麻雀同好会

世話人 小野 智 TEL 391-9523
松永 常尚 332-5621



第53回大会中止の件

3月11日に発生しました東北・関東大震災に因り、そして又その為の計画停電と言うような、極めて異常な社会情勢の下では、到底麻雀大会など行えるものではありません。因って標記の3月27日開催予定の大会を中止と致しました。

尚、次回開催は6月に予定しています。



3月・4月度合同「お誕生会」報告

担当幹事：滝川桜子 ☎394-8187

3月、4月の合同お誕生会は、3月5日(土)いつもの割烹丸藤で行われた。参加者は、お誕生者17名で、3月生まれ8名(井垣和太、遠藤誠、大野恵子、大森平八郎、紅松容子、田代光一、豊田友吉、山崎光夫、山室勲各氏)、4月生まれ9名(石井久長、小林裕子、滝川正義、土橋雄次、當間昭治、成田延雄、額田伊久夫、松澤宏、山本岩男の各氏)とお誕生者を共に祝うため出席した役員等15名の合計32名だった。

小亀会長からお誕生日の方々を祝福する挨拶と、高齢化社会の今、稲門会のメンバーも高齢化している現状から寝たきりにならない12カ条のお話があった後、當間彰子副会長のHappy Birthdayの乾杯の音頭でスタートした。しばし歓談後会長からのバースディプレゼントが手渡され、お誕生該当者各氏から3分ほどのスピーチをいただいた。それぞれの方の生活信条、頑張っている健康対策、現状の過ごし方、青春時代を思い出してのエピソードなどが語られた。スピーチには、遠藤氏から先日の東京マラソンに参加されたホットなニュースが語られたが、出席者の中には興味を感じた方も多かったようで、参加条件、方法について等いろいろとの質問がなされたこと、また山本氏は2月24日に新入会員となられたばかりだったが、4月がお誕生月だったのでお誘いの連絡をしたところ早速にご参加してくださっていたが、氏からは、退職したので地域の方と交わって行きたいと思って稲門会に参加したことが話された。その後、お祝いに参加した方に自己紹介をして頂き、特に同好会主催者の方には同好会のPR、また参加している同好会などの紹介をして頂いたが、その後の歓談の中で山本氏がウォーキング主催者の高橋氏からのウォーキングの誘いに、次回の催しに参加を決められたという事等も出てきた。また當間昭治副会長から山下前会長の会長時代にお誕生会の開催のご提案があり、當間氏が担当されてお誕生会が始まったこと、故芦田氏、南湖氏に引き継がれ、今回滝川桜子で4代目迄継続していて「誕生会が年ごとに充実して参加者も増え始めている。素晴らしいこと」と、歴史と感想を述べてくださった。

最後に小亀会長から東村山稲門会設立当時ご活躍になり、ポストマンのアイデアの提供者だった塩見氏が、今施設で介護を受けておられ、会長達がお尋ねになられたら大変喜んでくださった事を話され、これから東村山稲門会が、無縁社会の中で縁を大切に互いに助け合いながらコミュニケーションを大切に元気で楽しくすごしていける会にしていきたいというご希望が述べられた。そして井垣氏のリードで東村山稲門会の歌と校歌が声高く斉唱され、予定の時間をオーバーしてお開きになった。

お誕生会は会の活動の中で、個人同士の出会いの基礎の場であるようだ。青春時代を早稲田大学という共通の縁で結ばれた事で集い、お誕生会に参加してコミュニケーションを得ながら、よりよく年を重ねていくよう自己をふり返ったり、見つめて過ごしていただく事も意義があると思う。参加して良かったと感じられるお誕生会であるよう皆様と考えながら続けていきたいと思っている。



入試の危うさ

井原 徹 (S44法)

私は早稲田大学に職員として、理事として38年間勤めてきました。その間入試にはいろいろな立場で関わってきましたが、最近起きた事件には驚きと、「ああ、来たか」という思いです。試験時間中に携帯電話からヤフーの「質問サイト」に入試問題を投稿し、回答を入手して書き込むという、おそろべき大胆な出来事です。

しかも、その舞台は「京都大学」「早稲田大学」「立教大学」「同志社大学」という名門ブランド大学でした。韓国や中国でもカンニングは横行しているそうです。「007」の秘密兵器もどきの機材、例えば眼鏡に超小型カメラを仕込み、問題を撮影して外部に送信し、回答を眼鏡の耳あたりに埋め込んだ超小型イヤホンで聴きとって、回答を書き込むというのですから、びっくりです。

今回のわが国の事件は、仙台大手予備校に通う浪人生でした。実力でも京都大学に入れるレベルだったらしいのに、「不安・あせり」がなせる業なのでしょうか。

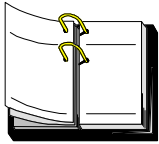
京都大学の幹部は、メディア関係者の「試験監督のやり方に問題はなかったか」という質問に対して、「監督員の研修もやっているし、きちんと監督している。」ので問題がない、といきり立って説明していますが、一度でも試験監督を経験した人なら、そこまでは絶対に断言できないと思います。30～50人位の小さな試験会場ならば、いくら机の下で携帯電話を隠して操作しても、「音」「挙動」は手に取るように分かります。主任監督員になって、少し高くなった教壇から会場内はすごく良く見えるものです。

これが100～200人、あるいは200人を超えると、多分死角も生まれるだろうし、補助監督員を6～10人充てても十分な監視は不可能です。というのは、試験開始後は定期的に場内を巡回し、注文や質問を受けたり、トイレ要請を受けたりしますが、巡回もしつこくやりすぎると、受験生の緊張感を必要以上に高めたり、意識の集中を妨げるので、過度の巡回や受験生への覗き込みは抑制・禁止されるからです。特定の受験生のところで立ち止まることも憚られます。したがって、試験監督員が手を抜いていたのではないかという指摘は、よっぽどひどい場合（寝ていたとか）を除いて、多分当てはまらないと思います。

今回の事件で一番重要な問題は、試験で不正をしても合格するということが、彼の目的になってしまい（手段の目的化、モラルの欠如）、合格して大学で勉強し社会に出て立派に活躍しようという目的の達成方法の選択を間違えたわけです。また、人生設計における「リスク管理」に全く目が向いていなかったともいえます。手段が目的になってしまった典型的事例といえます。つまり勉強での能力はある程度以上にあっても、社会的規範への順応性や先々の読みが全く幼児並みだったことによるものと思います。まあ、犯罪を起こす人はみんなそうなのですが……。

逮捕はされましたが、報道によれば起訴はされないようです。でも、この予備校生は、来年どうするのかなあ。来年早稲田大学を受験したら、大学当局はどうするのだろうか。

(記：2011年3月4日)

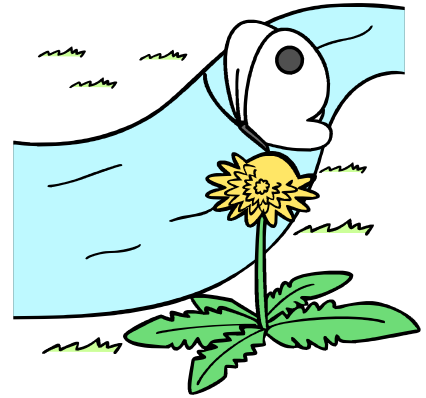


今月の行事（4月）

- 9日（土）4月度役員会
雑学講座
カラオケ同好会
11日（月）テニス同好会
16日（土）囲碁同好会
19日（火）園芸の会
23日（土）俳句同好会
24日（日）音楽同好会

5月（前半）の予定

- 7日（土）5月度役員会
5・6月度合同お誕生会
カラオケ同好会
9日（月）テニス同好会



編集局だより

○秋田に住んでいる妹の夫がなくなり葬儀のため3月11日妻と秋田に行った。11時30分に秋田に着き、13時から火葬の最中地震に見舞われ、すぐ停電になった。何とか火葬をすませたが、お滞夜などはできず、明るる日の告別式もローソクの光の中で行われた。

会食などは何も出来ず、夕食はインスタントラーメンで過ごした。ホテルも閉鎖で泊まれず旅行者は駅で一夜をあかした。私達は妹の家で他の親戚の方々と2日間、雑魚寝で過ごした。東京方面へは携帯もいっさい繋がらなかった。2日目の夜電気がつき思わず歓声を上げた。終戦の明るる日、街に灯りがついた時のことを思い出した。

私達の生活がいかに電気に依存しているかを思い知らされた2日間であった。

（小亀）

（13日飛行機で無事帰宅した。）

○次号の原稿締め切りは4月20日（水）です。よろしくお願いいたします。

（中村）

fax: 042-391-0581 email: mym-naka@u01.gate01.com

俳壇

停電の夜に煌々と春の月 大野 恵峰
競淡雪を鋤きこみ進むトラクター 丸本 北窓
病もつ人微笑めり春の宵 八木 竜湖
菜の花を鳥の愛である小川かな
下萌えの土手数々の盛り上がり 栗島 三郎
遅刻児の遅々たる歩み草青む 井垣 稻雀
ベル鳴りて生徒飛び出す春の風 出田 麦穂
老いの眼に芽吹き確かむ一日かな
とくとく氷吸う大地下萌ゆる 菊田 一平
3・11人智の限り悟られ 幸田 瑞雄
大地震に春の海原沸騰す 小永井 哲哉
津波引く丘に残りし紅椿 高部 糸行
如月やブックカバーの皮真つ赤 戸田 泉
春の雷踏んで束ねる新聞紙 内藤 慎
対岸に霞たゆたふ梅の郷（吉野梅郷）
地震あと小走りの街春寒し
抜けられる千駄木の露地おぼろ月
春ごたつ置けばころがる栄養剤
はたと会いし啓蟄の日の友老いて
平成の灯火管制春の月

紅白の幔幕のごと梅の里
ウグイスの処定めて喉馴らし
春宵の酒が募らす恋心
流し雛何を思うて子ら涙